

2023年10月31日

本町田地区小学校の統廃合計画の見直しを求める請願

町田市教育委員会
 教育長 坂本修一 様

住所 [REDACTED]
 電話 [REDACTED]
 氏名 [REDACTED]

(請願の要旨)

10月6日の教育委員会が出された資料「町田第三小学校、本町田東小学校及び本町田小学校の学校統合、仮校舎への通学及び在校生の学区外通学制度等について」は間違いがありますので、再度訂正し、計画を見直してください。

(請願の理由)

資料の5ページに記載されたB地点から赤い線で描かれた通学路を歩いて、仮校舎となる本町田地区統合新設小学校(仮校舎)までの通学時間は「おおむね29分」と記載されていますが、請願者が実際に分速67mということに近い公園で体感し、その速度で測ったところ「37分」かかりました。重大な間違いです。この時は晴天であり、雨の時はもっとかかるとおもわれます。

もっと重大なことは子どもが歩く速さを分速67mと規定していることですが、これは本当に正しいのでしょうか。その根拠はどこにあるのでしょうか。6年生を想定しているとしか思われぬ速さです。1年生を想定すると分速40mが妥当と思われぬ。分速40mと想定し、請願者が実際に歩いたところ「53分40秒」「おおむね54分」かかりました。教育委員会が計算して作った資料の約2倍です。

この通学路を分速67mで歩いていて感じたことがあります。もしこの統廃合計画が無かったら、B地点に住む児童は本町田東小学校の入り口交差点まで「13分30秒」で通うことができました。もし町田第三小学校が統合新設小学校になった時は、町田第三小学校が見える木曾団地入口交差点まで「25分」でした。何故遠い学校まで通わせるのか疑問です。遠いと思うならバスを利用して通いなさいと6ページで丁寧な資料掲載されています。本来スクールバスを町田市が用意するのが、子ども達の安全安心を確保する行政としての責務です。雨の時のバス通学は他の利用者さんもいる中で安全が確保できるのでしょうか。

以上のことから、子どもの目線でこの統廃合計画が進められているとは到底思われません。再度、実際に1年生の立場で歩き、正確な資料の再提出を求めます。

子ども達に負担させることを前提にした本町田地区小学校の統廃合計画見直しを求めます。